



与那国

八重山

宮古

中南部

北部

しまくとぅば 読本

しまくとぅば読本
中学生



首里城 (中南部)



川平湾 (八重山)



東平安名崎 (宮古)



日本国最西端之地の碑 (与那国)



美ら海水族館 (北部)

沖縄県

沖縄県

中学校 年 組 番

名前



はじめに



私達の沖縄県は、日本の南に位置しており、亜熱帯ならではの自然や、他府県とは異なる素晴らしい文化がたくさんあります。

それらの自然や文化は、私達が祖先から受け継いできた貴重な財産です。しかしながら、地域で進む開発とともに貴重な自然は、破壊されつつあり、文化を支える「しまくとぅば」も、消滅が危惧される状況にあります。

「しまくとぅば」は、地域の伝統行事や年中行事などで使われる大切な言葉であり、組踊や琉球舞踊、沖縄芝居などといった沖縄文化の基層を成し、いわば沖縄県民にとってのアイデンティティのより所でもあります。

沖縄県は、県民が「しまくとぅば」に対する関心と理解を深め、後世に「しまくとぅば」を継承していくため、平成18年3月に、9月18日を「しまくとぅばの日」としました。

この『しまくとぅば読本』は、県内の小学生・中学生の皆さんに、「しまくとぅば」の良さを知ってもらおうとともに、日ごろから「しまくとぅば」に慣れ親しんでもらうために作成されたものです。

「しまくとぅば」は、地域によって、表現や発音が異なります。

本書では沖縄島中南部、北部、宮古、八重山、与那国の5つの地域から、それぞれ1地区を取り上げて調査をした上で、その地区の「しまくとぅば」を掲載しています。



まずは、本書を読んでもらい、自分の住んでいる地域の「しまくとぅば」を使ってみて、他の地域との違いを知ってみましょう。

もしかしたら、家庭では、住んでいる地域とは異なる「しまくとぅば」を使っているかもしれません。

その時は、他の地域の「しまくとぅば」との違いを比べてみても面白いと思います。

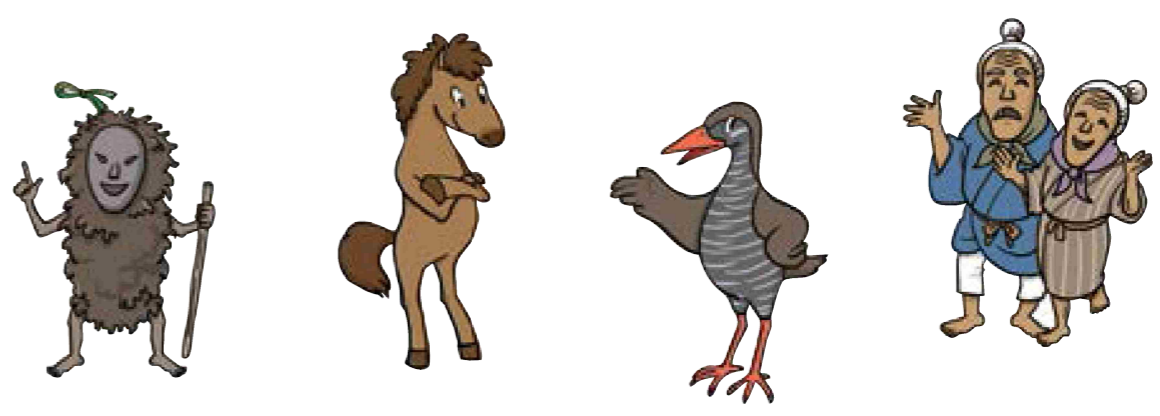
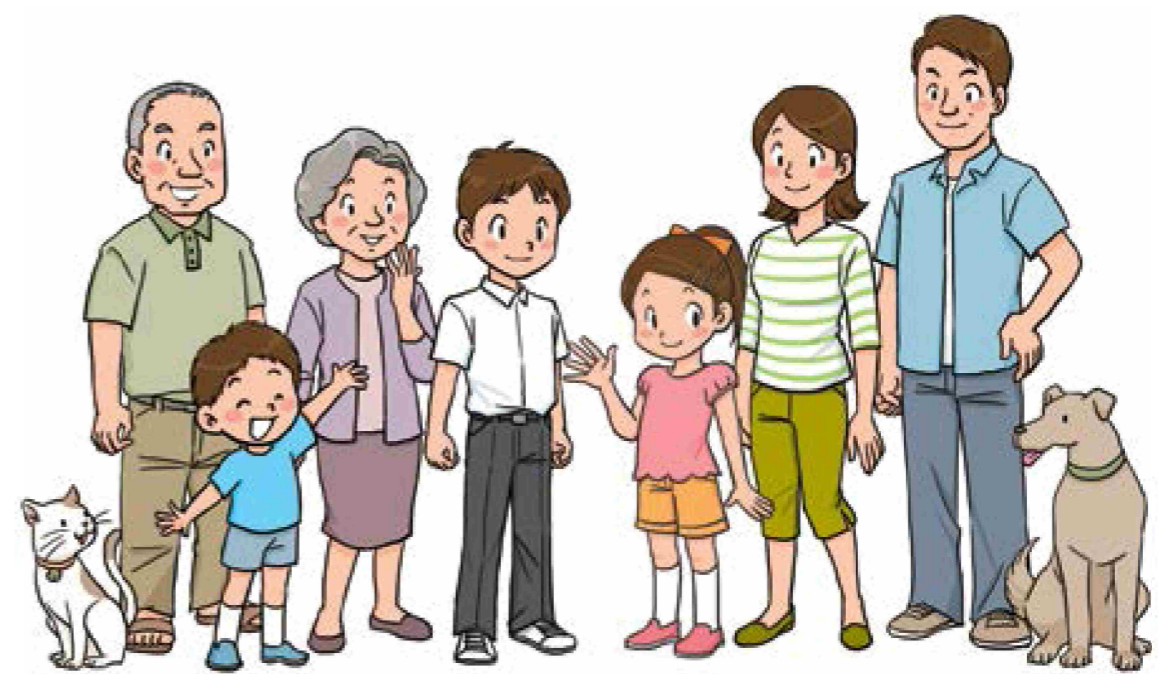
「しまくとぅば」を学ぶことは、沖縄に住む自分達のことを知ることであり、地域を知ることにもつながります。

この『しまくとぅば読本』を多くの皆さんに活用してもらい、「しまくとぅば」の普及、継承に役立つことを願っています。



しまくとぅば 読本

しまくとぅば読本 中学生



※ CD に収録されている内容は、話者によって本文とは異なる場合があります。

「しまくとぅば読本」の使い方

- 本書では、皆さんと関わりの深い学校生活や家庭での出来事、昔から受け継がれてきた地域の行事や年中行事など、場面ごとにテーマが変わります。

始めから順序よく読んで良いですし、自分の好きな場面から読んでみるのも、ひとつの方法です。

- どんな場面での会話なのか想像できるように、イラストを多く使いました。

最初に、中南部の「しまくとぅば」についているイラストを見ながら、それぞれの場面を想像して読むといいですね。

- 5つの地域（地区）の言葉を、一目で区別できるように文字色を分けて表現しています。

- 赤色：中南部（那覇市那覇の言葉）
- 茶色：北部（名護市久志の言葉）
- 緑色：宮古（宮古島市平良の言葉）
- 青色：八重山（石垣市四箇の言葉）
- 桃色：与那国（与那国町祖納の言葉）



- 本書の付録CDで、音声を聞くことができます。「」「」のマークをクリックしてみましょう。
- 見開きページの右上部に、「メモ」ができる空らんを設けています。気づいたことや、調べた言葉を記録するのに活用してください。
- 本書に出てくる「しまくとぅば」の索引を巻末に付けました。わからない言葉の意味を調べるときに使うと便利です。
- 「しまくとぅば」の表記は、片仮名やローマ字で表すなどいろいろな方法があります。本書では、皆さんが日ごろから慣れ親しんでいる平仮名を用いています。ただ、「しまくとぅば」で表現するのが難しく、共通語をそのまま使っている言葉に関しては漢字や片仮名で書いてあります。



- 「しまくとぅば」には、五十音では表現できない言葉があります。

それを表現するために、特別な表記を使っています。本を読む前に、次のページにある「特別な表記について」の説明を読みながら、付録CDを聞いて確かめましょう。

- 漢字に関しては、中学校以上で学習する漢字には振り仮名を付けました。

振り仮名のない漢字は、小学校で学習した漢字です。また、地域名や固有名詞にはできるだけ振り仮名を付けるようにしました。

特別な表記について

本書を活用する際、「つわ」や「が」など、日ごろ目にすることがない表記があることに気がつくと思います。これは、「しまくとぅば」の発音が五十音でうまく表現できない音を表すものです。これらの表記についてはここで簡単に説明しますが、説明だけでは分かりにくいと思いますので、付録のCDを開いて音声を確認できるようにしました。

①のどをつめて発する音（喉頭化音 - こうとうかおん -）

発音の出だしののどをつめて発する音が喉頭化音で、表記は、左上付きの「つ」を付けて表しました。例えば、那覇くとぅばで、「わー」とは「私」を意味しますが、のどをつめて発する「つわー」という表記は「豚」の意味になり、全く意味が違う言葉になります。

中南部では、他にも「つやー（君）」「つんむ（いも）」などがあります。北部でも同じように「つまーり（生まれ）」「つめーし（おはし）」など、与那国でも「つていぶに（口）」「つくいてい（作って）」などと、発音されていますので、本書でもそのように表記してあります。なお、与那国の語中の「つ」は、単語の区別に使用されないのので省きました。

②中間の音を表す（中舌母音 - なかじたぼいん -）

中間の音が発するのが中舌母音です。表記は、「い」と「う」の中間の音を表す「いう」があります。「え」と「お」の中間の音を表す「えう」があります。

特に、宮古地方や八重山地方で多く使われ、平良では、中舌母音を発するときに軽い「ス」や「ズ」の音が伴う「ぴうぎ（ひげ）」「まいう（ご飯）」などがあり、石垣でも「ばしう（おはし）」「きうんだいくに（島ニンジン）」などと発音されます。

③鼻にかかる音（鼻濁音 - びだくおん -）

ガ行が鼻にかかり濁音となる音を鼻濁音といい、現代共通語にもあるガ行の表記に上付きの「 ̃ 」を付けて表しました。

よく使われるのは与那国で、「あんが（私の）」「まんぐ（孫）」「なんぎる（投げる）」などがあります。

④歴史的仮名づかいで表す音

w音を表す表記として古代語の表記を利用し、wiを「ゐ」、weを「ゑ」、woを「を」で記しています。「を」は、現代共通語では「絵をかく」などのような格助詞を表す言葉として表記しますが、現代共通語でw音は消滅してしまい、実際の発音では「お」となります。

中南部では、「ゐきが（男）」「つゑんちゅ（ねずみ）」などに使われ、北部でも「ゐきがー（男）」「つゑみ（指）」「つゑちゅー（ねずみ）」などに使われます。

このw音（ワ行音）の一部は、平良では「ばん（私）」「ぶとう（夫）」、石垣では「ばぬ（私）」「ぶとう（夫）」のようにバ行音になります。

⑤唇に歯を軽くつけて発する音

宮古島の表記で「ふう」のように、上付きの「ふ」になっているものは、共通語の「ふ」とは異なり、英語のような唇歯音（上の前歯の先端を下唇に軽くつけて出す音）fです。「ふうちう（口）」「ふあっとー（いただきます）」「ふいーさーち（お願いします）」。唇歯音は、他に「つうあ」のようにvの音もあります。

⑥唇を閉じながら発音する「ん」の音

宮古島で「む」のように「む」の小文字で表記されているのは、唇を閉じながら発音する「ん」の音です。「むちう（道）」「いむ（海）」などに使われます。

この他にも見られない表記が出てきますが、音声を聞きながら確かめましょう。

目次



1 自己紹介・家族紹介

こんにちは。私の名前は、太郎です。 ……	6
私の家族です。紹介（お知らせ）します。 ……	8
身体を表す言葉。 ……	10

2 一日の生活

今日も一日が始まります。 ……	12
朝ご飯は、しっかり（きちんと）食べなさいね。 ……	14
一緒に学校へ行く。 ……	16
どんなことを習っているのかな。 ……	18
休み時間のときには……。 ……	20
今日の給食は何だろう？ ……	22
今日も頑張って勉強したよ。 ……	24
これから部活動。練習に行く。 ……	26
今日は良い日だった。 ……	28

3 遊び

きれいな花を探しに行こう。 ……	30
草花で遊ぼうよ。 ……	32
草花や草木の名前を調べてみよう。 ……	34
昆虫や動物の名前や鳴き声を調べてみよう。 ……	36
これから買い物に行く。 ……	38

4 買い物・外食

お店にて、買い物をする。 ……	40
今日は、外に食べに行こう。 ……	42
美味しいものは、何があるのかな。 ……	44

5 観光案内

沖縄島中南部のいろんな所をご案内しましょう。 ……	46
沖縄島北部のいろんな所をご案内しましょう。 ……	48

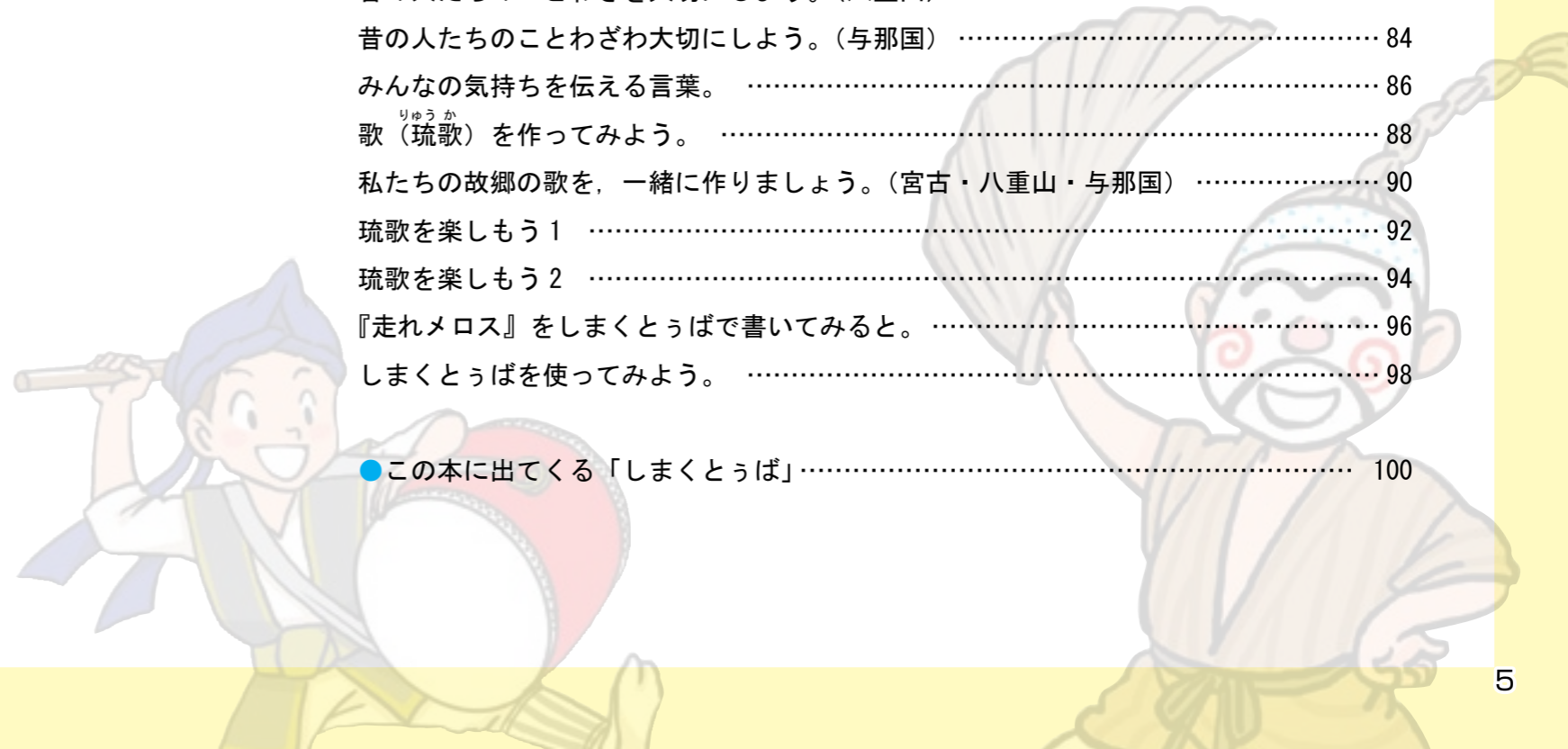
これからは宮古のあちこちをご案内しましょう。 ……	50
これからは八重山のあちこちをご案内しましょう。 ……	52
これからは与那国のいろんな所をご案内しましょう。 ……	54

6 年中行事

私たちの故郷のはりーは、見事なものだ。（中南部） ……	56
私たちの島の村踊りは、見事なものだ。（北部） ……	58
ぱーんとうーは、宮古でも有名な祭りなんだよ。（宮古） ……	60
私たちの島の豊年祭は、見事なものだ。（八重山） ……	62
私たちの島の豊年祭は、見事なものだ。（与那国） ……	64
良いお正月です。 ……	66
むーちーを作って、年の数のむーちーを下げよう。 ……	68
今日は清明祭。みんなで墓参りに行こう。 ……	70
今日からお盆。お迎えしましょう。 ……	72
今日は、妹の十三祝い。きれいな着物が似合っているね。 ……	74
満一歳の誕生祝いに招待された。 ……	76

7 ことわざ・言葉

昔の人たちのことわざを大切に下さい。（中南部・北部） ……	78
昔の人たちのことわざを大切にしよう。（宮古） ……	80
昔の人たちのことわざを大切にしよう。（八重山） ……	82
昔の人たちのことわざを大切にしよう。（与那国） ……	84
みんなの気持ちを伝える言葉。 ……	86
歌（琉歌）を作ってみよう。 ……	88
私たちの故郷の歌を、一緒に作りましょう。（宮古・八重山・与那国） ……	90
琉歌を楽しもう1 ……	92
琉歌を楽しもう2 ……	94
『走れメロス』をしまくとうばで書いてみると。 ……	96
しまくとうばを使ってみよう。 ……	98
●この本に出てくる「しまくとうば」 ……	100



中南部 はいさい^{*}。わー なーや
(那 覇) たろー やいびーん。



こんにちは。私の名前は、太郎です。

初めて人に会うときや知らない人とお話しをするとき、私の名前は〇〇ですと、自己紹介^{しょうかい}します。相手の名前や好きなことを知ると、仲良くなるのが早くなるような気がします。

しまくとぅばでも、自己紹介するときの言葉があります。自分のことは何と言えればいいのかな。

わんねー たろー。
 ちゅーがっこー 2にんしー
 やいびーん。
 私(の名前)は、太郎。
 中学校2年生です。

なーふあぬ つんまり やいびーん。
 那覇の生まれです。

しちゆしえー 国語とう
 体育 やいびーん。
 好きなのは国語と体育です。

さちじゃちえー 学校ぬ しんしー
 ないぶさんり うむとーん。
 将来は、学校の先生になりたいと
 考えています。



※女の人は「はいたい」ですが、男の人が使う場合は「はいさい」です。
 このように男の人と女の人でことなる言葉を使うこともあります。

北部 はいさい、わー なーや
(久 志) たろーんでい っやびーん。



わー なーや たろー。ちゅーがっこー2年生 いえーびん。
 私の名前は、太郎。中学校2年生です。

わーが しきな 教科や 国語 いえーびん。
 好きな教科は国語です。

なぐし くしぬ っまーり いえーびん。
 名護市久志の生まれです。

にかーや、がっこーぬ 先生け ないびさんでい かんげーとん。
 将来は、学校の先生になりたいと考えている。



メ
モ

宮古 はい。ばがなーや、たろーていどう あいう。
(平 良)

ばがなーや たろー。ぴうさらぬ んまりさい。

中学2にんしーさい。

私の名前は、太郎。平良の生まれです。中学校2年生です。

ばが うむっし がくもんな 国語さーい。

私のおもしろい勉強は国語です。

うぼーぶ ないうちうかー、学校ぬ しんしーん

ならっていどう うむいっさーい。

大きくなったら、学校の先生になりたいと考えています。



八重山 くよーんなーらー。ばー なーや たろーゆー。
(四 箇)

ば のーや たろう、中学2ねん なりどう うるゆー。

私の名前は、太郎。中学校2年生です。

すかりそーや 国語で あんくむぬゆ、しっかぬ まりゆー。

好きなのは国語です。四箇の生まれです。

あとっあとーや がっこーぬ しんしーかい

なりぶさーんゆー。

将来は、学校の先生になりたいです。



与那国 んさいわるかや。あんが なや、
(祖 納) たろーどう ないぶる。

あんが なや、たろー。ちゅーがっく2にんしどう ないぶる。

私の名前は、たろー。中学校2年生です。

まっちゃんすや 国語。とうまいむらぬ まりどう ないぶる。

好きなのは国語です。泊村の生まれです。

あとっあとっや、がっくぬ しんしんき なるんでいどう うむいぶる。

将来は、学校の先生になりたいと考えています。



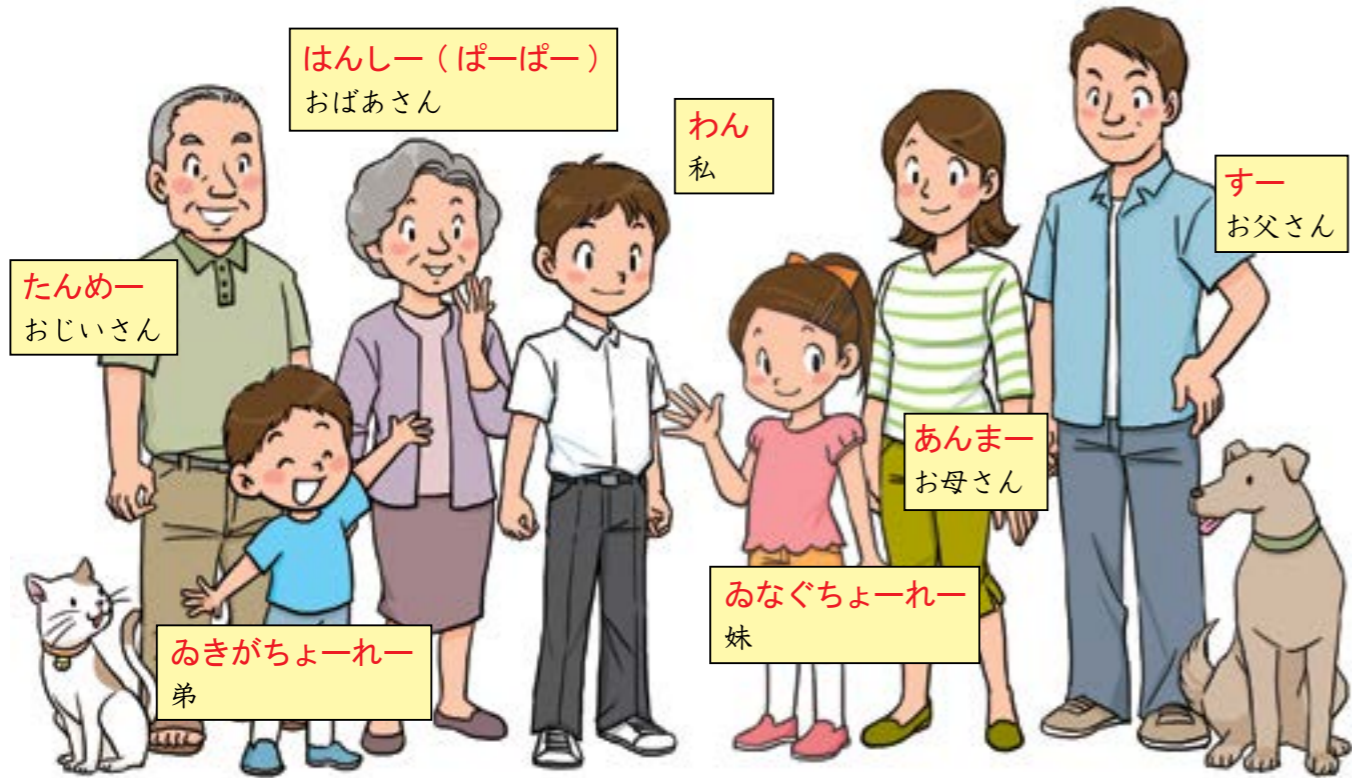
中南部 わったー やーにんじゅ やいびーん。

うしらしさびら。

私の家族です。紹介（お知らせ）します。

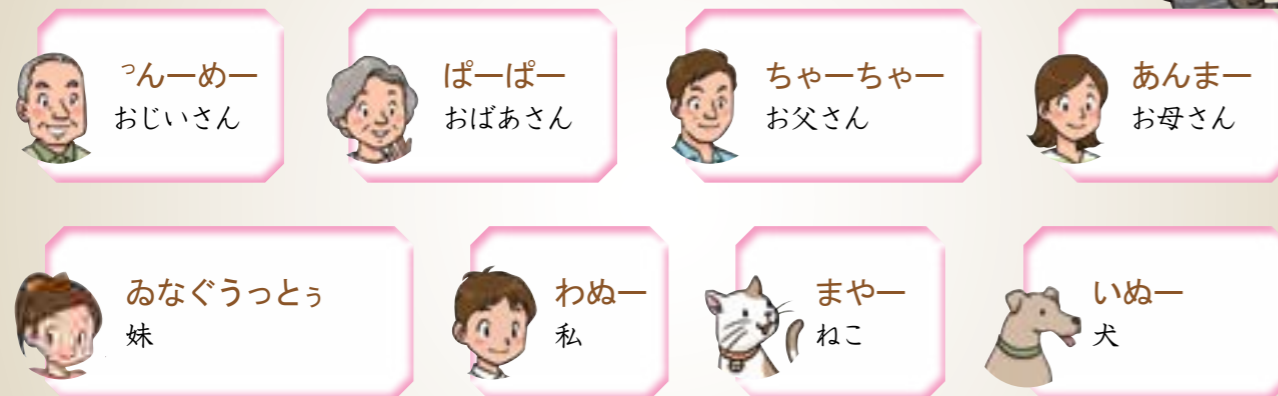


みなさんは、何名家族ですか。本書に登場する「太郎」は、7名家族です。犬と猫もいます。自分の家族も、太郎のように友だちに紹介してみましょう。



たんめー おじいさん
はんしー（ばーばー） おばあさん
わん 私
すー お父さん
あんまー お母さん
みながちよーれー 弟
あなぐちよーれー 妹
まやー ねこ
みなが（男）、あなぐ（女）、ちよーれー（兄弟・姉妹）、あかんぐわ（赤ちゃん）、うっとう（弟・妹）、しーじゃ（兄・姉）、んまが（孫）
いん 犬

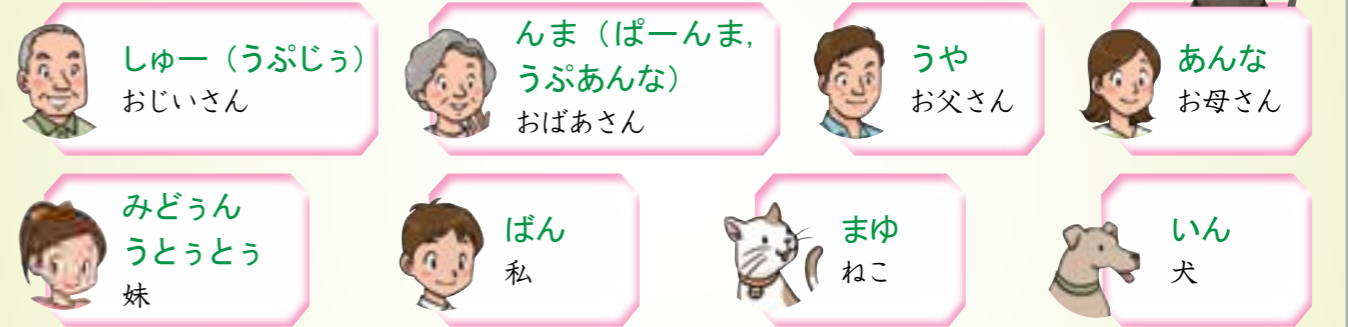
北部 わねー やーにんじゅ そーかいさびーん。



みながうっとう（弟）、みながー（男）、あなぐー（女）、ちよーでー（兄弟・姉妹）、うっとうー（弟・妹）、やかー（兄）、まーまー（姉）、しじやー（年上）、あかんぐわ（赤ちゃん）

メモ

宮古 ばんたが やーでいゆ したうかい すーでい。



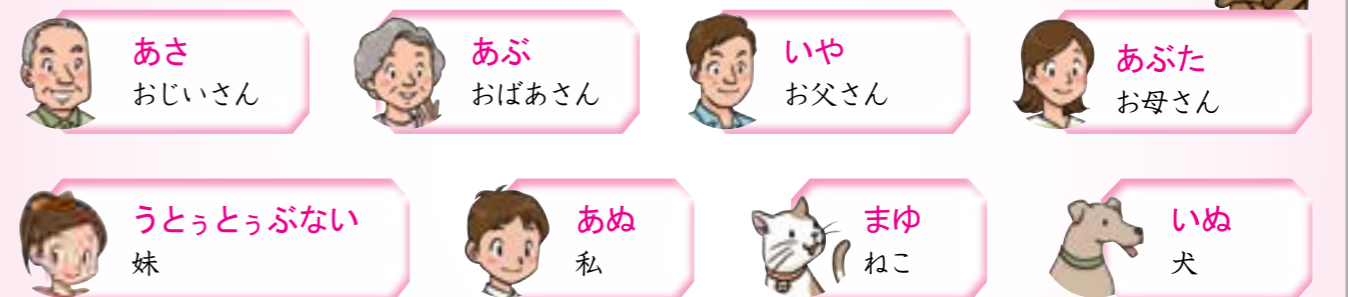
びきどうん（男）、みどうん（女）、びききよーだい（兄弟）、みどうんきよーだい（姉妹）、あざ（兄）、あなが（姉）、うっとう（弟）、あかんが（赤ちゃん）
※男から見た姉妹は、「ぶないう」。女から見た兄弟は、「びきう」。

八重山 ばー やーにんじゅー っさりんゆー。



びきどうん（男）、みーどうん（女）、ぶなりうびぎりう（兄弟・姉妹）、しじや（兄）、※ふっちやー（長兄）、がっちやー（二男）、あざま（三男）、しじやぶなりう（姉）、うっとう、うっとうびぎりう（弟）、ふあーなー（赤ちゃん）

与那国 ばー だーにんどう ったみ っありるん。



びんが（男）、みぬんが（女）、うっただ、びぎぶない（兄弟・姉妹）、あてい（姉）、すなてい（兄）、うっとう（弟）、んくてい（赤ちゃん）、まんぐ（孫）

らー あらわする くとぅば。

身体を表す言葉。

顔や体を表すしまくとぅばは、私たちがふだん使っている言葉とは、異なる言葉が多いですね。これは、「つぶり（頭）」「かもじ（髪）」「つら（顔）」などのような日本の古い時代（奈良時代以前）に使われていた言葉と似ています。

しまくとぅばと、古い日本の言葉を比べてみても面白いかもしれませんね。

●文字：共通語

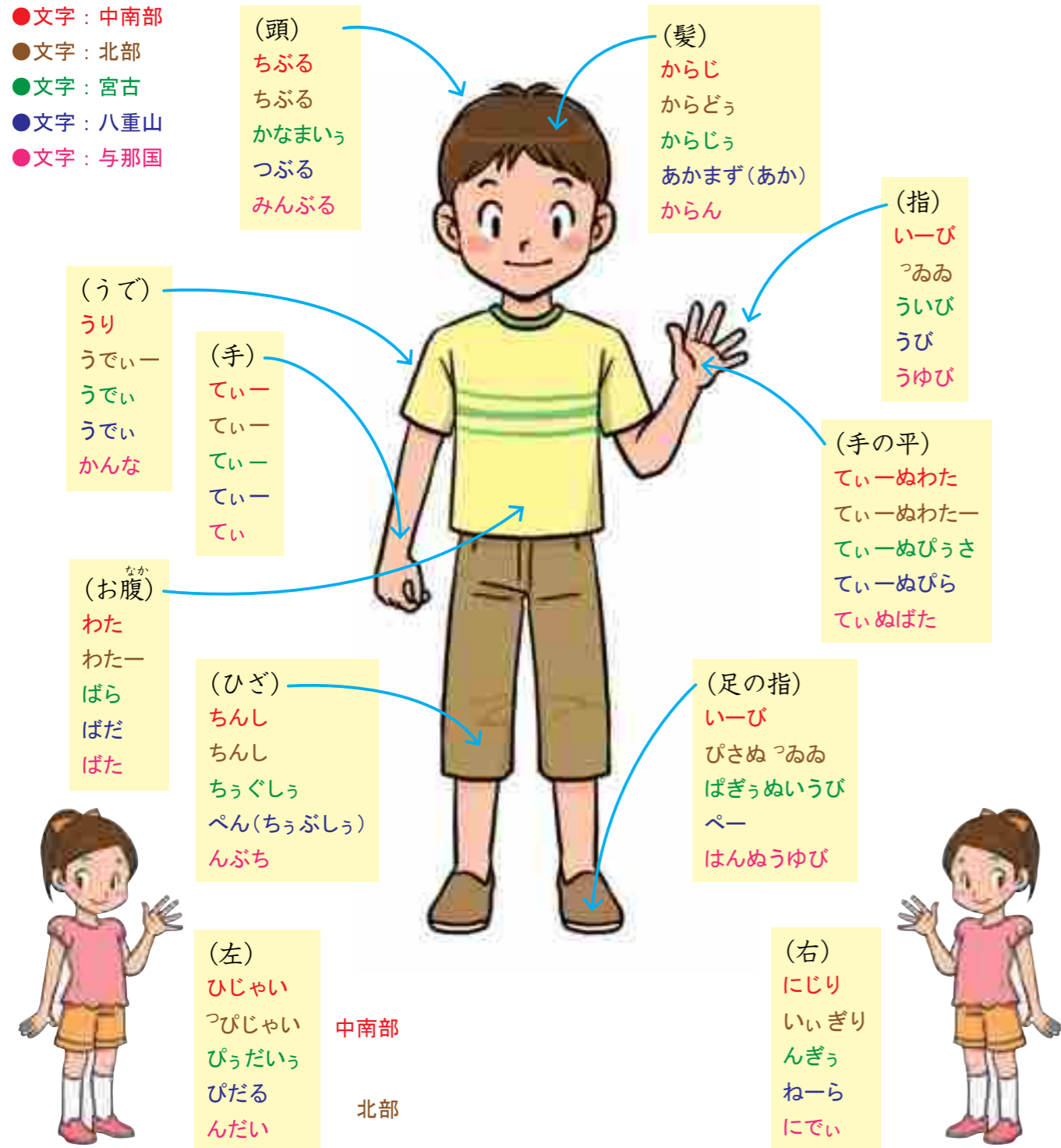
●文字：中南部

●文字：北部

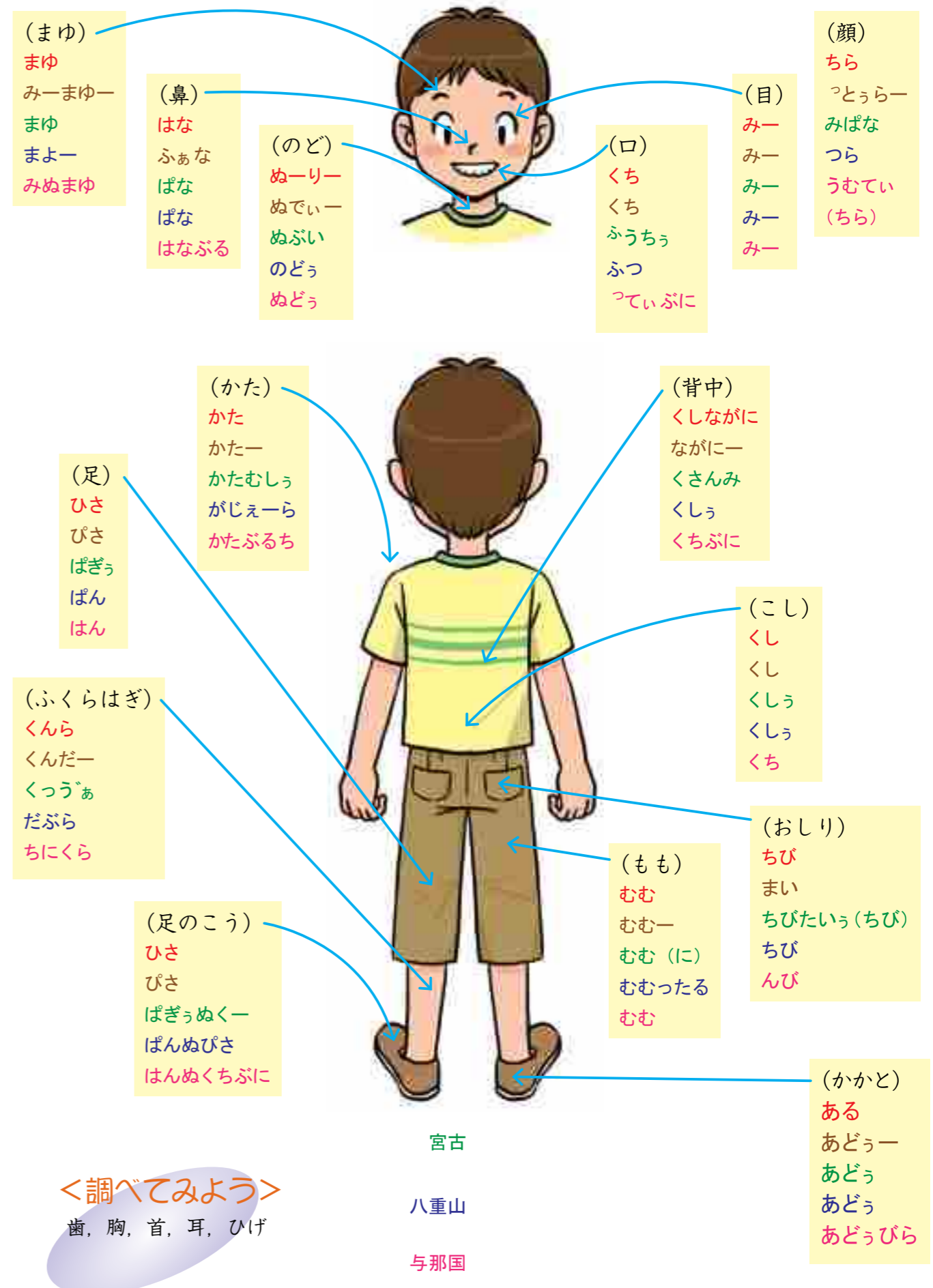
●文字：宮古

●文字：八重山

●文字：与那国



メモ



<調べてみよう>
齒, 胸, 首, 耳, ひげ

ちゅーん いちにちぬ はじまいびーん。

今日も一日が始まります。



今日も一日が始まります。みなさんは、睡眠をしっかりとっていますか。花子は、まだ眠いようですね。それでも、朝ご飯はきちんと食べて、元気よく学校へ行きましょう。

ひていみていむん うさがみそーれー。
朝ご飯を食べてください。

とー、まじゅーん かま。
さあ、一緒に食べよう。

くわっちー さびら。
いただきます。

ふえーく うきれー。
なー、じかん などーんろー。
早く起きなさい。もう時間だよ。

うー。
はい。

ちー ちきてい めんそーりよー。
気を付けていってらっしゃい。

くわっちー さびたん。
ごちそうさまでした。

つんじ くーいー。
行ってきます。

北部 ちゅーん いちにち ふぁじまいん。

みーふぁらき いいちやぎそーれー。
朝ご飯を食べてください。

とー、まんंना かまー。
さあ、一緒に食べよう。

くわつき さーやー。
いただきます。

くわつき しちゃん。
ごちそうさまでした。

ふえーく うきれー。なー、じかんどー。
早く起きなさい。もう時間だよ。

あー。
はい。(目上の人に対する場合)

きー ちきてい いじ くーよー。
気を付けて行ってらっしゃい。

いじ ちゅんどー。
行ってきます。



宮古 いちうにちうぬ ぱじうまいう

あさむぬー んきぎさーち。

朝ご飯を食べてください。

ずー、まーちうき ふぁー。

さあ、一緒に食べよう。

ふぁっとー。

いただきます。

んまーん まーどぅ やたいう。

ごちそうさまでした。

ぴやーまり うきる。

んにや じうかんどーや。

早く起きなさい。もう時間だよ。

んー。はい。

きうぬー ちうき いき くー。

気を付けていってらっしゃい。

いき くーっどー。

行ってきます。



八重山 きゅーん ぴとういぬ はじまるんどー。

しとうむでいぬ んぼんや

のーどぅ ほーだー。

朝ごはんを食べたか。

でいー、まーずん ふぁーらー。

さあ、一緒に食べよう。

とーらるなーらー。(とーらりるんゆー)。

いただきます。

こつきー とーらりだゆー。

ごちそうさまでした。

はいしゃ うきりよー、

めー じかん やすんが。

早く起きなさい。もう時間だよ。

おー。はい。

きうー ちうけー はりよー。

気を付けていってらっしゃい。

いき くーいー。

行ってきます。



与那国 すーん ひつとういんが はでいまるんどー。

ひーり うやしわり。

朝ご飯を食べてください。

でいー、まどぅん ふー。

さあ、一緒に食べよう。

たばらりー。

いただきます。

あらーぐ まーどぅ あたる。

とてもおいしかった(ごちそうさま)。

はやぐ うぎり。

まー でいかん なんどぅ。

早く起きなさい。もう朝だよ。

おー。はい。

だななどぅ ひるどー。

ゆっくり(気を付けて)行きなさい。

いていてい くたよー。

行ってきます。



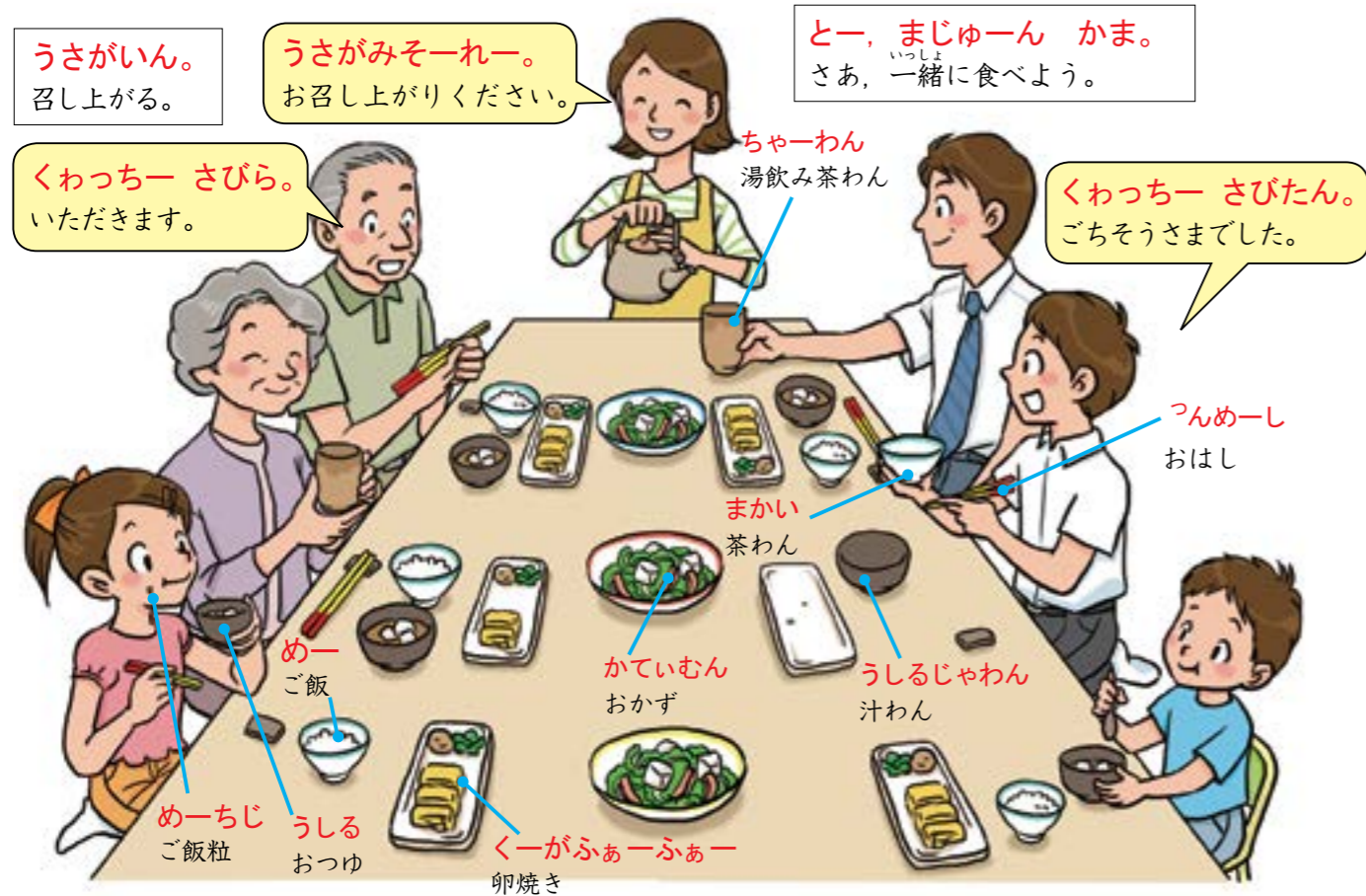
中南部 ひていみていむのー

しかつとう (ちゃんとう) かみよー。

朝ご飯は、しっかり (きちんと) 食べなさいね。



しまくとうばには、「おはよう」にあたる言葉はありません。家では、「うきみそーちー。(起きましたか。)」とか「ひていみていむのー かりー。(朝ご飯は食べた。)」などと言います。きちんと朝のあいさつをして、しっかり朝ごはんを食べて登校しましょう。



北部 みーふあらき かなどう かみよー。

いいちやぎーん。 召し上がる。	めー ご飯	しるまかい 汁わん
とー, まんなな かまー。 さあ, 一緒に食べよう。	めーとうどう ご飯粒	ちやわぬー 湯飲み茶わん
くわつき しちゃん。 ごちそうさま。	しるー おつゆ	かていむん おかず
つめーし おはし	まかい 茶わん	くがー 卵

メ
モ

2 一日の生活

宮古 あさむぬーばー まなーんてい ふあいよー。

んきぎいっ。 召し上がる。	まいっ ご飯	しるまかい 汁わん
ずー, まーちうき ふうあー。 さあ, 一緒に食べよう。	まいっしうじう ご飯粒	ちやばん 湯飲み茶わん
んまー んまどう やたいう。 ごちそうさま。	しうる おつゆ	すー おかず
うみしう おはし	まかいっ 茶わん	あぎどうなか (とうなか) 卵焼き (卵)

八重山 しうとうむでいぬ んぼん おいしよーり。

おいしよーるん。 召し上がる。	つんぼん ご飯	しるまかる 汁わん
でいー, まーずんし ふあいむー。 さあ, 一緒に食べよう。	つんぼんつぶ ご飯粒	ちやばん 湯飲み茶わん
こつきー とーらりだゆー。 ごちそうさまでした。	する おつゆ	かていむぬ おかず
ぱしう おはし	つんぼんまかい 茶わん	とうながやき (とうなが) 卵焼き (卵)

与那国 ひーりや んちみ はいゆ。

うやし わるん。 召し上がる。	い ご飯	ちるまがい 汁わん
でいー, まどうん ふー。 さあ, 一緒に食べよう。	いぬちん ご飯粒	さばん 湯飲み茶わん
あらーぐ まーどう あたる。 とてもおいしかった。	ちる おつゆ	かていむぬ おかず
はち おはし	まがい 茶わん	あらかいぐ 卵焼き